



飯能ロータリークラブ会報



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

インスピレーションになろう

RI会長 バリー・ラシン

2570地区ガバナー 茂木 正

第3グループ
ガバナー補佐 細淵 克則

「想いを繋ぎ 地域と国の発展に奉仕する」

第2859例会 2019. 6. 5

—— ローターリー親睦活動月間 ——

天候曇 (NO. 55-49)

会長 島田秀和 幹事 馬場正春

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 加藤君、増島君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 東京電力パワーグリッド(株)川越支社飯能事務所内 〒357-0021 飯能市双柳353-4

☎ (042) 974-3111(代) FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@titan.ocn.ne.jp

- ・点鐘 島田会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想 四つのテスト

【入会式】

◎新入会員紹介 矢島(巖)君
天ヶ瀬和弘(あまがせかずひろ)様 S45年、飯能市赤沢生まれ。地元の小・中学校、飯能南高校を卒業後、(有)天ヶ瀬工業入社。10年前、社長に就任。弟さん2人が常務・専務。浅間に奥様と在住。お嬢様が2人。お1人は結婚され、お孫さんが2人。親族と一緒に頑張っておられる会社です。秋には「清河園」近くの新築された家に移られるそうです。昨年は商工会議所青年部部長として頑張っておりました。総会の酒席で私と吉田(行)さん、神田(敬)、吉澤、本橋さんの5人に囲まれた中で、是非入って頂きたいとお話しました。5名で推薦させて頂きます。



◎天ヶ瀬会員挨拶
本日よりRCの一員として頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。
◎島田会長よりバッジ装着歓迎の言葉/誓いの言葉/会長より額・四つのテスト/バナー贈呈/間邊R情報委員長より資料贈呈/馬場幹事より会員証贈呈・所属発表「会員増強」
◎乾杯: 新井(景)パスト会長

【幹事報告】

第13回理事会を開催。前回議事録承認。夜間例会は44名参加。クラブ協議会の日程変更は幹事まで。島田年度反省会「暖らん」にて26日(水)開催。



◎島田会長: 吉田行男、吉澤文男会員に米山記念奨学会より感謝状を贈呈します。(拍手)

【委員会報告】

◎親睦活動委員会 都築君
6/12点鐘18時

夜間例会「うかい鳥山」集合は南口16:30です。

【出席報告】無届欠席0 加藤出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
61名	6名	56名	91.80%	93.33%

【M U】

5/21 (日高) 前島君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・天ヶ瀬和弘さんご入会おめでとうございます。
新井(景)君、細田(伴)君、矢島(巖)君、田辺君、土屋(崇)君
中里(忠)君、本橋君、前島君、坂本君、伊澤君
・早退します。 土屋(良)君

本日計11,000円、累計額978,001円。

◎12日例会当番は間邊、前島会員です。

次年度へ引き継ぎ例会

島田会長 初めての試みです。当初、今年度と来年度の委員長とのバズセッションのようなものを企画していましたが、実現が難しいとの事で急きよ委員

【会長報告】

本日は嬉しい事が2つあります。1つは、4月より体調を崩されていた石井先生が復帰。もう1つは、本橋委員長率いる会員増強委員のお蔭で、6人目の入会まで辿り着きました。ご協力有難うございました。また、山川会員ご推薦の、みずほ銀行・西沢支店長は7月1日からの入会となりました。今日18時半からは第3G新旧の会長幹事会。もうどんどん次年度へと進んでおります。



長へのアンケートを行い、それに基づいた「引き継ぎ例会」を行いたいと思います。

RCは単年度制で、その年度の委員長の方針で全て進めば良いことは分かっていますが、クラブとして重要な事柄に関しては内容や方向性等をしっかり引き継いだ上で、ワンステージアップしたところから来年度をスタートして頂けるような形にしたい、と

いうのがねらいです。ご理解頂きたいと思います。

資料として「アンケートのまとめ」(A3)。頂いた文書を1行でまとめたもので、「そうは書いてない」という部分もあるかもしれません。もう1点は「過去6年間の繰越金」に関する資料(A4)です。

一番残念なのは、目標としていた飯能RCからのガバナー擁立。「創立55年にもなるのに」「60名も居るのに」というところで、細田(吉)パスト会長を長に選考委員会まで創らせて頂いたのですが、不調に終わってしまいました。気運を少しだけ高めたという程度で終わったような気がします。来年、再来年と集中攻撃で話があるとしますが、擁立には強い仕掛けと強い気持ちが必要になってくると思います。ガバナー候補を考えて頂き、クラブが完全に一体になって「ガバナーを出すんだ」という形でまとまらなければ難しいと思います。

第3グループでは各クラブに頭を下げて「飯能の代わりにガバナーを〇〇さんをお願い出来ないか」「△△さんは」と、いろいろ声をかけたのですが、「〇〇さんがガバナーなら、うちのクラブは2、3人が退会する」「△△さんは全然無理」といった声を聞きました。そして、飯能はこれだけの伝統とまとまりのある事が逆に変に見える程すごいクラブだと、何人もの方から言われました。中里(昌)会員がガバナー補佐の時もおっしゃっていましたが、飯能に居たのでは分からないが、離れてみると飯能の良さが分かる。その飯能クラブをいつまでも順調に行かせるには、在籍年数の若い人に合わせるのではなく「飯能の伝統はこういう考え方のなだ」という事をいろんな機会に分かってもらう事が大事ではないか。その後に「個性」等、いろんな部分で、ロータリーライフを楽しんで頂きたい。「素材」の部分もしっかり伝達して、いろんなプログラムを作っていかなければいけないのではないかと考えております。

私は今67才、在籍24年目です。息子は42才。親父がS27年生まれ、息子が52年生まれ位まではまだ大丈夫だが、55年生まれ以降の人は、とことん話をしてストレスで分かってくれる年代層だと昔ある講演会で聴きました。あと何年かすると55年以降の方がどんどん入って来られる。そういう方々にしっかりとしたプログラムを用意しなければいけないと思います。伝統を継承するには、20年以上の在籍年数の方が若い人に一歩でも二歩でも近づいて、コミュニケーションを多くして頂きたい。

各委員会についてですが、「クラブ奉仕」会員卓話が良かった。「出席」17人の委員長のうち理事になる方は10人。他の7人は流れを掴むためにも、担当が絡むような場合は理事会に出席した方が良いのではないかと話があるようです。「プログラム」市内の他団体の方に卓話を頼んで頂き、(増強を)仕掛けさせて頂いた。「R情報」例会後の顔合わせ。「親睦」委員会会議費は4万円(5千円×8名分)でお願いします。「職奉」大物要請。「国奉」新規事業。「会員増強」年会費、分かり易さ、例会の回数等、考慮の余地あり。5委員会による2回の会合では、地区の事業をやるのではなく、飯能に合った事業を考える必要があるのではとの意見あり。「ロータリーは何をやっているのか」「どんな人が入っているのか」を文化新聞に掲載。評判は悪くなかったように感じています。飯能日高テレビと両方で公共イメージアップに取り組んで頂ければと思います。

繰越金は、安藤年度490万円。それが55期初頭

には180万円。300万円が無くなってきている。会長幹事、SAAで年度スタート前に話をしたのは、増強しないと繰越金0になってしまうのではないかと。52期は熊本地震の見舞金が増えました。一番の打撃は退会です。小久保、丸山、山岸先輩が退会者数に入っています。本年度はお蔭様で6名に入って頂き、中里(光)、橋本会員が退会。来年度62名スタートとなります。73名の時もありましたが、なかなか難しい時代になっています。繰越金を240万円まで戻せたという事をご報告させて頂きたいと思います。



馬場幹事「幹事」とはクラブ運営の効率を良くスムーズにするサポートとなる人。会長方針に従い会長と一体になってクラブ運営を推進していく。クラブの要として内外の多彩な実務を担当。会長は運営の責任者、幹事は執行責任者。幹事の話は簡潔に。会長より長く喋ってはいけない。地区協議会でも言われました。

《増強の重要性》について。人数が居ないと円滑なクラブ運営は出来ません。本年度はJCや会議所青年部の総会に積極的に参加し天ヶ瀬さんに入って頂きました。今後もこれを継続して行き、茜台の企業にもチャレンジしていくべきだと思います。メディアでのPRも頑張ってください。《クラブの伝統継承》土屋年度の55周年式典も盛り上げていきたい。「人数が多いのにまとまりがあつて良い」と他のクラブから羨ましがられます。ですがガバナーを出さないとダメだと感じた次第です。飯能クラブが(複数に)分解するような事は絶対あつてはいけないのかなと思っております。



神田(敬)SAA 5大奉仕委員会とは別の、社奉・環境・青奉・会報・雑誌の5委員会と我々、田辺副会長・土屋(崇)エレクトにも参加して頂いた会合で、飯能RCがこれから対外的に認知され、ロータリーアン以外にRCを知ってもらうにはどのようにしていったらいいかを話し合いました。各委員会がそれぞれの事業をやっていますが、大きく分かって頂くために、各委員会の事業だけではなく、5つの委員会が仮に1つになって飯能RCやロータリアンの活動を知って頂くためにはどのようにしたらいいのか。お酒が入ると皆さん思っている事が沢山ありまして、いろんな意見が出ました。2回の会合で、最終的には、5委員会でも1つの大きな事業を、飯能RCを知って頂くために、地域に必要とされるような事業を展開していかなければいけないのではないかと。単年度制の中で、出来るだけ継続的に行えるような事業が1つあると非常にいいのではないかとこの結論になりました。1委員会だけで出来るものではなく、皆さんの意見を集約しながら、1つの核になるような事業を立ち上げたいというのが皆様の最終的な意見でした。

令和元年7月のプログラム

月日	例会数	行事予定	当番 [担当委員会]
7. 3	2,863	クラブ協議会	中山君 大附君 [会長・幹事]
7.10	2,864	クラブ協議会	【結婚・誕生日祝】 小川君 大野(剛)君 [会長・幹事]
7.17	2,865	クラブ協議会	大崎君 大野(崇)君 [会長・幹事]
7.24	2,866	卓話 ベトナム報告(予定) 飯能ロータリークラブ 藤原秋夫会員	島田君 杉田君 [プログラム]
7.31	2,867	例会取消	